

## **上映中の市原隼人さん主演の映画『サムライせんせい』橋尾教授が土佐弁監修を担当!!**

市原隼人さん主演の映画『サムライせんせい』が、11月18日(土)より TOHO シネマズ 高知にて先行公開されています。薩長土肥（鹿児島県、山口県、高知県、佐賀県）を皮切りに先行上映となりました。東京ほか全国での公開は、2018年新春の予定です。

原作は、黒江 S 介さんの同名漫画「サムライせんせい」。映画は、幕末・明治維新 150 周年記念作品として製作されました。すべて高知が舞台です。

物語は、主人公である幕末を生きた高知出身の志士・武市半平太がタイムスリップした現代日本で、学習塾を手伝うことで繰り広げられる痛快ストーリーです。

武市半平太は、優れた剣術家でもあり、黒船来航以降の時勢の動揺を受けて攘夷と挙藩勤王を掲げる土佐勤王党を結成した人物です。幕末と平成の間の様々なカルチャーギャップに戸惑いながら居候先の塾を手伝う武市半平太や、同じくタイムスリップした坂本竜馬らの姿が描かれています。

この映画の脚本にある土佐弁セリフの翻訳・監修を、本学部の橋尾直和教授が担当しました。エンドロールにも登場しますので、最後まで席を立たないで名前を見つけてください!!